

ヒトES細胞の使用研究はこう変わる！ — 指針改正の解説と最新技術の紹介 —

2007年文部科学省のヒトES細胞研究指針が改正されます。
改正に伴い、細胞分配、分化細胞譲渡、取扱講習、変更手続き
などの点で、ヒトES細胞は幅広い医学研究に利用しやすくなります。
更にヒトES細胞の培養法でも大きな進歩が出てきています。

日時： 2007年6月1日(金) 16:00 - 17:30

場所： 理化学研究所 神戸研究所
発生・再生科学総合研究センター
C棟 オーディトリウム
ポータルライナー・先端医療センター前駅 <http://www.cdb.riken.jp>

【公開レクチャー】 (ご希望の方には、受講証を発行します)

1. 指針改正の解説 と Q&A (文部科学省・専門官)*
2. ヒトES細胞の画期的な高効率培養法の紹介 (理研・笹井芳樹)

レクチャー終了後、「ヒトES細胞利用による医学・創薬研究の促進」についての
フリーディスカッションも予定しています。こちらも奮ってお申し込みください。

* なお、1. 指針改正解説については5月31日14時に京大・芝蘭会館でも文科省主催で開催

主催： 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
ヒト幹細胞研究支援室、安全管理室

後援： 文部科学省、神戸バイオメディカル学術交流会、
文部科学省リーディングプロジェクト「再生医療の実現化プロジェクト」

定員120名

お申し込み(e-mail)、お問い合わせ
理化学研究所 神戸研究所 安全管理室
e-mail cdbhes@cdb.riken.jp tel 078-306-3036
神戸バイオメディカル学術交流会会員は企業単位で別途お申し込みください